



成長戦略・付加価値向上

株式会社メタジェン

山形県鶴岡市

カルビーと共同開発
「Body Granola」開発支援した明治の
「Inner Garden」

福田 CEO

事業者名	株式会社メタジェン
代表者	代表取締役社長CEO 福田 真嗣
所在地	山形県鶴岡市寛岸寺字水上24
設立	2015年
従業員数	23名
URL	https://metagen.co.jp/

(2025年12月1日現在)

受賞分野 > 成長戦略・付加価値向上

 取組内容 > **「腸内環境」をデザインし、病気ゼロの社会へ
 。最先端科学とビジネスを融合させ、新たな
 ヘルスケア市場を創出**

事業概要

大学発ベンチャーが挑む、科学的根拠に基づいたヘルスケア革命。慶應義塾大学と東京工業大学（現 東京科学大学）の研究者によって設立された同社は、最先端科学で腸内環境を制御する「腸内デザイン®」を提唱。個人の腸内環境データを解析し、最適な食事や生活習慣を提案する事業を展開している。受託解析サービスに留まらず、食品・原料・化学メーカー等と連携し、研究開発や商品開発、PR・マーケティングまでを一気通貫で支援することで、科学的根拠に基づいた「腸内環境ビジネス」という新市場を創出している。J-Startupに選定されている。

取組内容

腸内環境研究のトップランナー。「病気ゼロを実現する」をビジョンに掲げ、便に含まれる腸内細菌の遺伝子や代謝物質を網羅的に解析する「メタボロゲノミクス®」技術を核とする。この独自技術を用い、食品が腸内環境に与える影響や食品の効果の有無がどのような腸内環境の特徴に起因するかを紐解いている。また、腸内環境に関する知見やデータベースを活用し、**腸内環境をタイプ分けし、タイプに合わせた食提案を行うロジックを構築**。科学と事業、生活者をブリッジしていく新たな事業を複数展開している。現在、研究付加価値探索事業・商品開発支援事業・サイエンスPR事業の3軸を事業の柱とし、多様な企業の商品・サービスをサポートすることで、更なる事業拡大を目指している。

腸内環境に基づく「個別最適化食」の新たな市場創出

大手企業40社以上と連携した「腸内デザイン共創プロジェクト」の運営により、企業横連携での共創で腸内デザイン市場の創出に取り組む。また、同社社長が代表理事となり「一般社団法人短鎖脂肪酸普及協会」を設立し、健康維持の鍵となる「短鎖脂肪酸」の普及・啓発に係る取組みなどで、腸内環境に対する社会的関心を向上させる活動を展開。同社が開発・監修に携わったプロダクトとして、2023年4月にカルビー株式会社より「Body Granola」、2024年12月には株式会社明治より「Inner Garden」が販売開始され、**科学的根拠を基に腸内環境のタイプ別に食提供を行う「個別最適化食」の市場を切り拓いた。**

腸内デザイン®の海外展開も加速

2020年3月、初の海外子会社である「Metagen Singapore Pte. Ltd.」をシンガポールに設立し、腸内環境情報を基盤とした研究開発事業のアジア展開を開始。「腸内デザイン®」の重要性をアジアにも浸透させつつ、海外企業や研究機関との連携も今後加速し、全世界をターゲットに広げて「病気ゼロ」の実現を目指している。